



秘密の 【星読み伝え方レシピ】



誰も教えてくれない
本当の星読み鑑定の伝え方

星読みスト＊プロデューサー/鈴木雅子

『星読み伝え方レシピ』の入手、おめでとうございます！

この『星読み伝え方レシピ』は、

基本の資質鑑定をお客さまへお伝えする際に

「どこからどこまで読むの？」

「どう伝えたらよいか分からない。」

「自分の読みに自信がもてない……」

などとお悩みのあなたでも

お客さまへの「必要&じゅうぶん」な

情報のお伝えのしかたが分かり

今日からすぐに使える実践的説明書です！

この『星読み伝え方レシピ』を使うことで……？

このレシピは、鑑定書の作り方を把握しながら
伝え方をご理解していただく流れとなっております。

極論、鑑定書を作らなくても、
何をどこまで伝えればよいのかを理解できればOK♪

それを理解することで、あなたはアレコレ悩まずに
自信をもってお客さまへ星読みをお伝えできるようになります。

また、お客さまからも
「これから何をすればよいか、よく分かった！」
「モヤモヤしていた気持ちがスッキリした！」
といった感謝の言葉をいただける星読みスト（星読み師）になれるでしょう。

それでは早速、星読み伝え方レシピの詳細を解説していきます！

目次

0．鑑定書のデータダウンロードはこちらから！

I．伝え方レシピ・その1：星読み鑑定書の構成・・・・・・・・・・ p6

①ページのタイトル

②事実

③解釈

④行動

⑤ 3ポイント

⑥まとめ

II．伝え方レシピ・その2：お客さまに何をどの順番で
どこまでお伝えしていくか・・・・・・・・ p14

A. ホロスコープ・チャートとは？

B. 人生のストーリーの解説

C. 太陽・月・アセンダントの解説：星読みで伝えるべき3つのこと

0. 鑑定書のデータダウンロードはこちらから！

星読み鑑定書のデータをお使いになりたい方は、
こちらからダウンロードなさってください。

あなたの鑑定ですぐお使いいただけるよう、
余計なデータは省いた、編集可能な状態の
ファイルになっています。

【Windows・PowerPoint 用】

https://hoshiyomi.masakowisdom.com/data_Windows_ppt.zip

【Mac・Keynote用】

https://hoshiyomi.masakowisdom.com/data_Mac_keynote.zip

zipファイルでのダウンロードとなりますので、PCでの操作がオススメです。
ダウンロード後は解凍してご使用ください。

I. 伝え方レシピ・その1：星読み鑑定書の構成

The diagram shows a star reading report form with the following sections:

- 1.** ○○さんの最高の人生ストーリー、その大枠は？ (Title)
- 2.** (Fact: Horoscope/Chart description)
- 3.** (Interpretation: Chart description and reading)
- 4.** (Action: Future action)
- 5.** (3 points)
- 6.** (Summary)

Text inside the form:

<事実>＝ホロスコープに描かれていることなど
人は「幸せ」と「完璧」を知るために、肉体を持って生まれてくる（古神道）
→しかし、「幸せ」と「完璧」は矛盾する。
「幸せ」＝安定、穏やかさ
「完璧」＝課題、試験との向き合い
人生の大枠のストーリー＝5つのポイントを有機的に読む

<解釈>＝まちやこの読み
ホロスコープ・チャートにも、その人にとっての「幸せ」と「完璧」が混在。
あちらを立てればこちらが立たずとなる傾向が多い。両者のバランスをどう取るかをチャートを読み、考え、行動に移していくことが大事。

<行動>＝今後の○○さんの行動は？

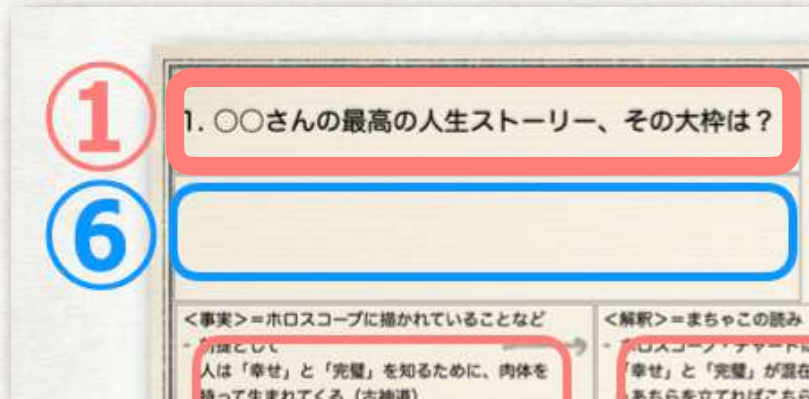
星読みストにて記入する部分

- ① ページのタイトル
- ② 事実
＝ホロスコープ・チャートに描かれていること
- ③ 解釈
＝チャートに描かれていることをどう読んだか
- ④ 行動
＝お客さまの今度の行動

お客さまにて記入する部分

- ⑤ 3ポイント
- ⑥ まとめ

① ページのタイトル



各ページに何を書いていくかは、
Ⅱのセクションで解説して
いきます。

まずは1枚のページの中の構成を
把握していきましょう。

①には各ページのタイトルを
記入します。

例：左のサンプルページでは、
人生のストーリー（お客さまのホロスコープ・
チャートの要約）をお伝しているので、
「最高の人生のストーリー、その大枠は？」と
なっています。

② 事実 = ホロスコープ・チャートに描かれていること

1. ○○さんの最高の人生ストーリー、その大枠は？

2. ○○さんの現在の人生ストーリー、その大枠は？

3. ○○さんの今後の人生ストーリー、その大枠は？

②

③

④

⑤

⑥

<事実> = ホロスコープに描かれていることなど

<解説> = まちこの読み

は「幸せ」と「完璧」を知るために、肉体を
うって生まれてくる《占神道》
しかし、「幸せ」と「完璧」は矛盾する。
「幸せ」= 安定、穏やかさ
「完璧」= 課題、試験との向き合い
生の大枠のストーリー= 5つのポイントを有難
読む

「幸せ」と「完璧」が混在。
あちらを立てればこちらが立たずとなる傾向が
多い。両者のバランスをどう取るかをチャートで
読み、考え、行動に移していくことが大事。

<行動> = 今後の○○さんの行動は？

②には「事実」として、
ホロスコープ・チャートに描かれていることを
コンパクトに記入します。

例：太陽が蠍座、月が牡牛座なら

太陽☉

= 自己実現欲求、

自分を幸せにして他人も幸せにして

さらには、社会をよりよくしていこうとする意識

= 蠍座♏

月☾

= 感情・無意識・肉体など

= 牡牛座♉

といったように、惑星の代表的な意味をそえつつ、
その惑星がどこのサインに入っているかがわかる程度に
記入します。

ここではまだ「あなたの読み」は書きません。

あくまで事実として分かることだけを記入します。

③ 解釈 = チャートに描かれていることをどう読んだか

1. ○○さんの最高の人生ストーリー、その大枠は？

1. 2. 3.

⑤

②

③

④

<事実> = ホロスコープに描かれていることなど
「幸せ」と「完璧」を知るために、肉体を
持って生まれてくる（占神道）
しかし、「幸せ」と「完璧」は矛盾する。
「幸せ」= 安定、穏やかさ
「完璧」= 課題、試験との向き合い
人生の大枠のストーリー = 5つのポイントを有難
に読む

<解釈> = まちやこの読み
「幸せ」と「完璧」が両方
立ち立ってこればこちらが立たずとなる傾向が
あり、両者のバランスをどう取るかをチャートで
読み、考え、行動に移していくことが大事。

<行動> = 今後の○○さんの行動は？

③には「解釈」として②の
「事実」をあなたがどう読んだか
を記入します。

ここはあなたのセンスが光るところ！
お客さまが理解しやすいように
星の意味をひもといてあげましょう。

具体的に何を書くかは、Ⅱのセクション
(p14～)にて解説します。

④行動＝お客さまの今度の行動

① 1. ○○さんの最高の人生ストーリー、その大枠は？

⑥

2. 1. 2. 3.

⑤

②

③

④

ここが秘訣！

この「行動」欄があることで
お客さまの人生に変化を
起こす**気づき**をご提供できる
ようになります！

鑑定当日、②③をお客さまにご説明
したあと、お客さまに
「今後どうしたいか」をご質問します。

もしお客さまがピンとこない解釈があった場合
は、よりしっくりくる解釈がないかをまず探り
ましょう。その点をスッキリさせた上で、
お客さまに

- ・改善していきたいと思ったところ
 - ・今まで通り、そのままもっと
伸ばしていきたいと思ったところ
- などをお伺いしていきます。

それらを「お客さまが今後、意識してとる
行動」としてメモしてあげましょう。

④行動 を使った“付加価値アップ”

1. ○○さんの最高の人生ストーリー、その大枠は？

1. 2. 3.

⑤

② ③ ④

<事実>＝ホロスコープに描かれていることなど
「人」は「幸せ」と「完璧」を知るために、肉体を
持って生まれてくる（占神道）
「幸せ」と「完璧」は矛盾する。
「幸せ」＝安定、穏やかさ
「完璧」＝課題、試験との向き合い
人生の大枠のストーリー＝5つのポイントを有難
に読む

<解釈>＝まっちゃんこの読み
「幸せ」と「完璧」が混在。
あちらを立てればこちらが立たずとなる傾向が
多い。両者のバランスをどう取るかをチャートで
読み、考え、行動に移していくことが大事。

<行動>＝今後の○○さんの行動は？

鑑定から1ヶ月経った頃に、
お客さまにフォローアップ。

④で出した「行動」を実践できたかどうか
お伺いします。

- ・ もし実践できなかったところがあるなら
行動を止めた原因をホロスコープから紐解き、
お客さまが新たな改善点を見出すサポートを
します。
- ・ 実践できたなら、何がよかったのか、
さらに改善できそうか、お客さまと一緒に
探ってみましょう。

このフォローアップがあることで、1回限りの鑑定
では終わらない、プラスアルファの付加価値を
お客さまにご提供することができます。

⑤ 3ポイント

⑤⑥は、鑑定後のワークとして
お客さまに取り組んでいただきます。

⑤は「このページで大切だと思った
こと3つ」をピックアップして記入し
てもらいます。

人の脳は、3つ以上のことを同時に覚えて
おくことがとても苦手です。

なので「これは大切なことだから絶対忘れ
ない、意識して必ずやる！」と決めたことを
3つ、ここに書きとめておいてもらいます。
そうすることで、お客さまの記憶の定着にも
つながります。

⑥まとめ

1. ○○さんの最高の人生ストーリー、その大枠は？

1. 2. 3.

⑤

②

③

④

<事実>＝ホロスコープに描かれていることなど
「幸せ」と「究極」を知るために、肉体を
持って生まれてくる《占術》
しかし、「幸せ」と「究極」は矛盾する。
「幸せ」＝安定、穏やかさ
「究極」＝課題、試練との向き合い
人生の大枠のストーリー＝5つのポイントを有難
に読む

<解釈>＝まっちゃんこの読み
「幸せ」と「究極」が混在。
あちらを立てればこちらが立たずとなる傾向が
多い。両者のバランスをどう取るかをチャートで
読み、考え、行動に移していくことが大事。

<行動>＝今後の○○さんの行動は？

⑥には⑤をさらにまとめる形で、
かつ①のタイトルの答えとなる形
で、1～2文でこのページの要約を
お客さまに記入してもらいます。

⑥があることで、⑤同様、お客さまの
記憶の定着をうながせます。

また、あとから見返した時に、⑥→⑤を
確認するだけで、鑑定の時に何を
聞いたか・話したかを思い出せるので、
お客さまにとって時短にもなります。

お客さまに何をどの順番でどこまでお伝えしていくか

星読み鑑定テンプレートの
1枚あたりの構成がわかった
ところで、次に

全体の流れとしては以下のように
なります。

- A. ホロスコープ・チャートとは？
B. 人生のストーリーの解説
C. 太陽・月・アセンダントの解説

A～Cをひとつずつを見ていく前に……

「何をどこまで」お伝えするか：星読みで伝えるべき3つのこと

「何をどこまでお伝えすればいいの？」
「10天体まんべんなく説明すべき？」
というご質問は、講座の受講生さんから
本当によくいただきます。

その回答はズバリ

**「基本の資質解説においては、太陽・月・
アセンダントを中心に読むだけでじゅうぶん。
なぜなら、この3つで人の資質の7割方のこと
が分かると言われているから。」**
となります。

言われてみれば、とてもシンプルで直感的に
理解しやすいお話。

ですが、これを押さえているかいなかで、
アスペクトに対する意識がかなり変わります。

どう変わるかというと、とってもラクに
なるのです。

だって、たくさんある惑星の組み合わせの中か
ら、太陽に対して、月に対して、アセンダントに
対して、という3パターンに絞り込めるわけです
から。

しかも、その3つに対してアスペクトしている惑星
を拾いだすことで、ほぼ10天体すべてに触れる
こともできるのです。

(いずれにもアスペクトせず、もれてしまう惑星に
ついては「その他」ページを用意して解説します。)

ですから、広い意味ではすべての惑星に触れる、
でも**重点は太陽、月、アセンダントにおく、**
ということをぜひ覚えてくださいね！

それでは、A～Cを順に見ていきましょう！

A. ホロスコープ・チャートとは？

<事実>=ホロスコープに描かれていることなど ◆ 前提として 人は「幸せ」と「完璧」を知るために、肉体を持って生まれてくる（古神道） →しかし、「幸せ」と「完璧」は矛盾する。 「幸せ」=安定、穏やかさ 「完璧」=課題、試練との向き合い	<解釈>=まちゃこの読み ◆ ホロスコープ・チャートにも、その人にとっての「幸せ」と「完璧」が混在。 =あちらを立てればこちらが立たずとなる傾向が多い。両者のバランスをどう取るかをチャートを読み、考え、行動に移していくことが大事。
---	---

ホロスコープ・チャートの内容に細かく入っていく前に、最初にホロスコープ・チャートには何が描かれているのかをお伝えします。

この考え方は人それぞれ自由で、左図のものを真似していただく必要はありません。

ただ、いきなりホロスコープ・チャートの内容に入っていくよりは、このチャートで何が分かるのか？をざっくりとお伝えしておくとお客さまもスムーズに聞く姿勢に入っていけるでしょう。

B. 人生のストーリーの解説



さらに、お客さまの
ホロスコープ・チャートの要約として、
鈴木独自の読みである
「人生のストーリー」をお伝えしています。

この部分がなくても鑑定はできます。
ですが、**ここ**があることによって、
「お客さまにとって最も大切なこと」が
シンプルに、かつ印象強く伝わります。

このストーリーの作り方は、鈴木雅子の
『売れる星読みスト育成講座』にてお教えしています。受
講生のみなさんからは、「これだけでも鑑定として
じゅうぶん成り立ちますね！」と喜ばれています。

* 『売れる星読みスト育成講座』にご興味のある方は
✉ give@masakowisdom.com までお問い合わせください。
詳細をご案内いたします。

C. 太陽・月・アセンダントの解説

= 星読みで伝えるべき3つのこと

2. ○○さんが○を活かしてよりイキイキと輝くには？	1.
<事実>=ホロスコープに描かれていることなど ・ ○=太陽=自分の原点、エネルギーの源。 =自分らしい生き方、自分の得意なこと、好きなことで社会をよりよくしていく意識 ・ 蠍座♏=I desire =わたしは欲求する ・ In 6ハウス =自己鍛錬、自己調整、職場 ・ ○とのアスペクト	<解釈>=まっちゃこの読み ・ 精神的エネルギーが充足する。 } 要・意識！！ ・ 日々手応えを感じる。 ・ 内側から溢れる魅力が増す。

ここから、ホロスコープ・チャートの具体的な解説に入っていきます。

まず、太陽だけの解説ページをもうけ

- ・ 太陽の意味
- ・ サインの意味
- ・ ハウスの意味
- ・ 太陽にアスペクトする惑星を取り上げ、それらの解釈をお客さまにお伝えしていきます。

これとほぼ同じ構成で

- ・ 月の解説ページ
 - ・ アセンダントの解説ページ
- も用意してお伝えします。

今日からぜひ実践を！

『知識は、実践されないと価値がない』

ーアントン・チャーホフ/ロシア劇作家ー

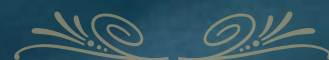
『星読み伝え方レシピ』、いかがだったでしょうか？

人生を豊かにするヒントがたくさんつまった星読みの情報、
せっかくお客さまへお渡しするなら、お客さまにもぜひ
行動に取り入れていただきたいですね。

お客さまが行動しやすくなって、あなたの読みもラクになる
この星読みの伝え方、ぜひ今日からあなたの鑑定にも取り入れて
お客さまへ「必要&じゅうぶん」な星の情報を
お渡しししていきましょう！



Thank you ♪



【お問い合わせ先】

星読みスト＊プロデューサー/鈴木雅子

✉ give@masakowisdom.com